

甲武信岳

荒川源流に建つ小屋

営

甲武信小屋

Kobushi-Koya

- 📍 築年 1957年（昭和32）
1963、1966年増改築
- 👥 収容人数 150人



甲 武信岳は百名山にも名を連ね、甲州、武州、信州三国の境にあることから、奥秩父の盟主的存在の名山なのだが、北側に甲武信岳より高い三宝山、南東に鈍重な木賊山に挟まれ、実際存在は薄い感じだ。しかし、荒川、信濃川（千曲川）など大河の分水嶺として要の山だ。

甲武信小屋は甲武信岳山頂の南東直下200mに建つ営業山小屋で、この山域では最も大きな規模である。

小屋付近一帯は、シラビソやコメツガの大木で覆われ、眺望はないが静かな環境だ。この奥秩父山域では人気が高い百名山であることや、四方から登山道が通じる要所に建っていることなどから、シーズン中の週末はたいへん混み合うことが多い。

なお、この小屋の管理人は、ヒゲ面のいかつい山男のようだが、たいへんやさしい人柄で心強い。十字小屋の前管理人（山中邦治）の長男であり、引退した父に代わって十字小屋の管理も兼任している。



小屋内部（寝所）



甲武信小屋入口



甲武信岳山頂

位置 甲武信岳山頂の南東直下200m（標高2360m）に位置する。小屋へ至るルートは四方からあるが南の西沢渓谷入口から約6時間、西沢渓谷入口まではJR中央線塩山駅から車で1時間である。また、北の川上村梓山からだと5時間30分、梓山までJR小海線信濃川上駅から車で25分である。なお小屋から北の十字峠まで3時間20分、東の雁坂峠まで3時間50分である。

小屋構造 木造2階建、カラー鋼板葺

管理 4月下旬～11月下旬および年末年始（要予約）
上記期間外一部開放（要連絡）

水場 1泊2食：7000円、素泊り：4000円
小屋から300mの谷水（その他有料水1 / 50円）

